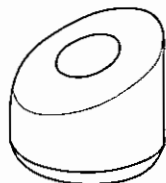


BELSTAR

無線インフォメーションシステム



型式 BS4Q



型式 BS4T



型式 BS4B

BELSTAR

このたびは、**BELSTAR** をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。

お読みになった後は、保証書とともに大切に保存してください。

目次

安全上のご注意 1～2

送信機 3～5

ナンバー消機 型式 BS48E 6～7

受信機 型式 BS4R 8～9

8チャンネル送信機 型式 BS48X10 10～11

お手入れのしかた
オプション 12

故障かなと思ったら 13

仕様 14

アフターサービスと保証について 15

保証書 裏表紙



安全上のご注意

- ※ ご使用の前に、「安全上のご注意」をお読みの上、正しくお使いください。
- ※ ここで示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々の危害や損害を未然に防止する為のものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに区分しています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

警告



- お手入れの前には、電源プラグを抜いてください。
(感電のおそれがあります。)



- コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
(感電やショートして発火することがあります。)
- コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしないでください。
また重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
(感電やショートして発火することがあります。)

警告



- 製品に水や洗剤をかけないでください。
- 水のかかるところや、湿気の多い場所には設置しないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



- 修理技術者以外の方は、分解したり、修理・改造は行わないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



- コードを乱暴に扱わないでください。
- 電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よく拭いてから使用してください。
(火災や感電のおそれがあります。)

注意



- 電源コードを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。
(感電やショートして発火することがあります。)



- 不安定な場所や火気の近くでは使用しないでください。
(変形・故障の原因となります。)



- 送信機・消機の乾電池は極性に注意して表示通りに入れてください。
また新しい乾電池と古い乾電池、種類の異なる電池を混ぜて入れないでください。
(乾電池の液漏れ・故障の原因となります。)

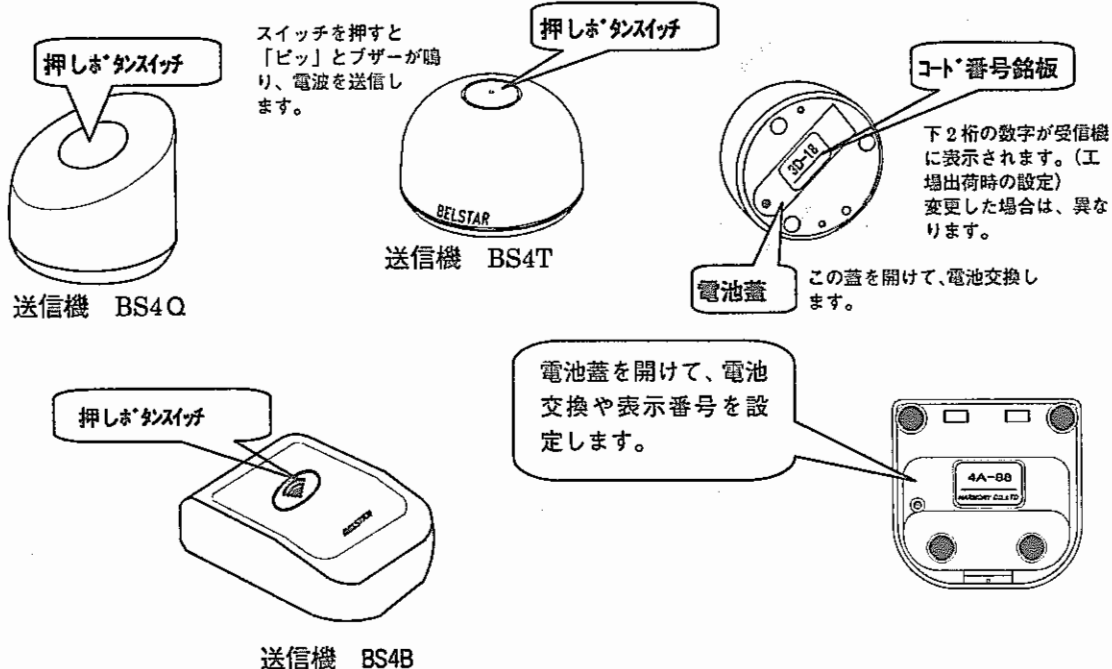


- 受信機・外部アンテナを移動させるときは、アンテナを折りたたんでから移動させてください。
(アンテナの先でけがをする原因となります。)

電波法に関するご注意

- 本シリーズの送信機、及びナンバー消し機は、「特定小電力無線局テレメーター用及びテレコントロール用無線設備」として認証、又は技術基準適合証明を受けております。
- 本機の裏面の認証ラベル又は技術基準適合証明ラベルを剥がさないで下さい。
 - ・ 本機の裏面の認証ラベルを剥がさないで下さい。使用できなくなります。
 - ・ 本機を分解したり、改造して使用することは電波法により禁止されています。

各部の名称とはたらき



設置場所について



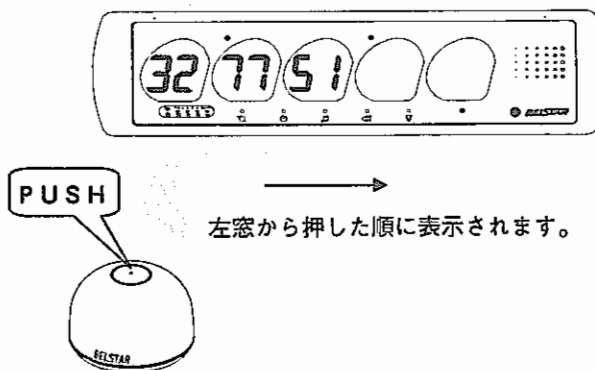
注意

周囲温度が40℃を超える所や、湿度が高い所、水のかかる所には設置しないでください。(腐食や故障の原因になります。)

- 壁・金属面・他の電気機器から離れた位置に設置してください。(金属類に近いと到達距離が短くなります。)
- 固い床の上などに落としますと、故障することがあります。落下しにくい場所へ設置してください。

使用方法

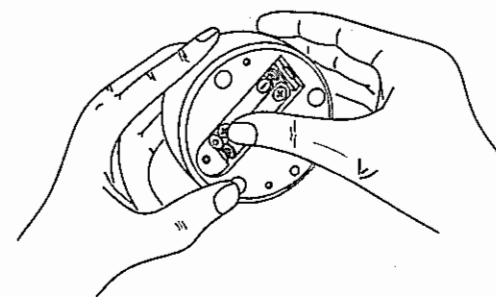
- 送信機の押しボタンスイッチを押すと「ピッ」とブザーが鳴り、送信機の登録番号が受信機の左窓から押した順に表示されます。
- すでに表示されている場合に、送信機の押しボタンスイッチを押すと表示している番号が点滅しはじめます。



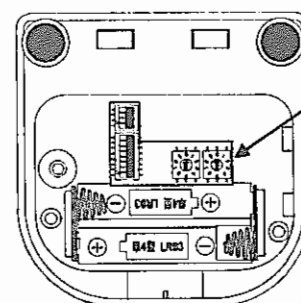
番号登録方法

送信機の番号を変更することができます。

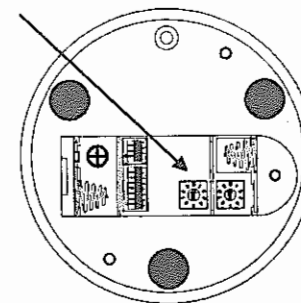
- ① 電池蓋を開け、電池を外します。
- ② 先端の細いマイナスドライバーを使用して2桁のダイヤルを回し、希望する番号に数字を合わせます。
- ③ 電池を1本だけ装填します。
- ④ 押しボタンスイッチを押したままで残りの電池を装填します。(右図参照)
- ⑤ 「ピーッ」と送信機ブザーが鳴ります。



● ダイヤルスイッチ (向かって、左側が10の桁 右側が1の桁)



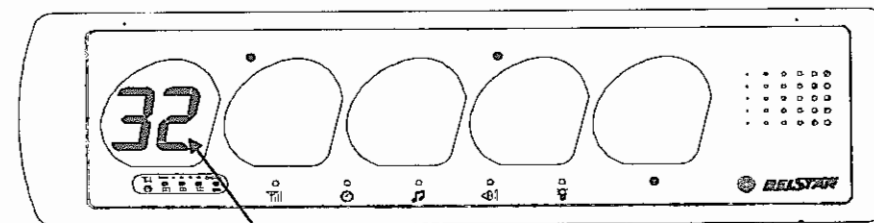
● BS4Bタイプ送信機の裏側



● BS4T/Qタイプ送信機の裏側

<ここからは受信機を見ながら行ってください>

- ⑥ 2秒以上の間を置いてからもう一度スイッチを押すと、送信ブザーが「ピッ」と鳴り、受信機は新しく登録した番号を表示します。
<この時点で登録完了です。>

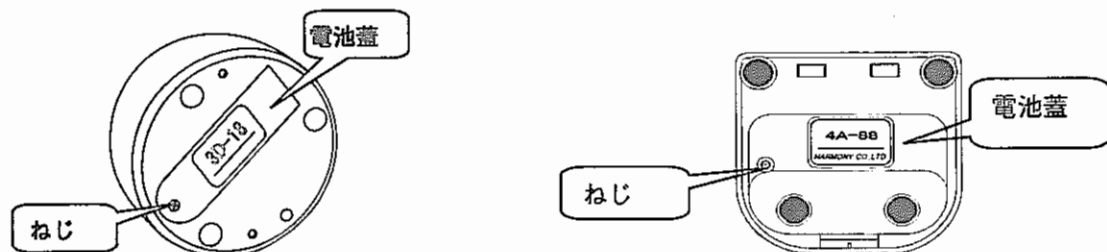


新しく登録した番号が表示されます。

- ⑦ 番号が変わっていなかったり、希望の番号以外の番号が表示されたら、①からやり直してください。
- ⑧ 電池蓋をもとにもどして、ねじ止めしてから使用してください。
<番号を変更すると、貼ってある番号表示と異なりますので、コード番号銘板の番号表示を変更しておいてください。>

電池交換

- ブザーの音が小さくなったり、電波が届きにくくなった場合は、電池を交換してください。
- 新しい電池（単四形アルカリ乾電池×2本）をご使用下さい。
- 電池の寿命は約1年です。定期的に点検し、交換時はすべての送信機の電池交換をすることをお勧めします。
- 電波法の規制により、電池装着後2秒間は送信できませんので、必ず2秒以上待ってから押しボタンを押してください。

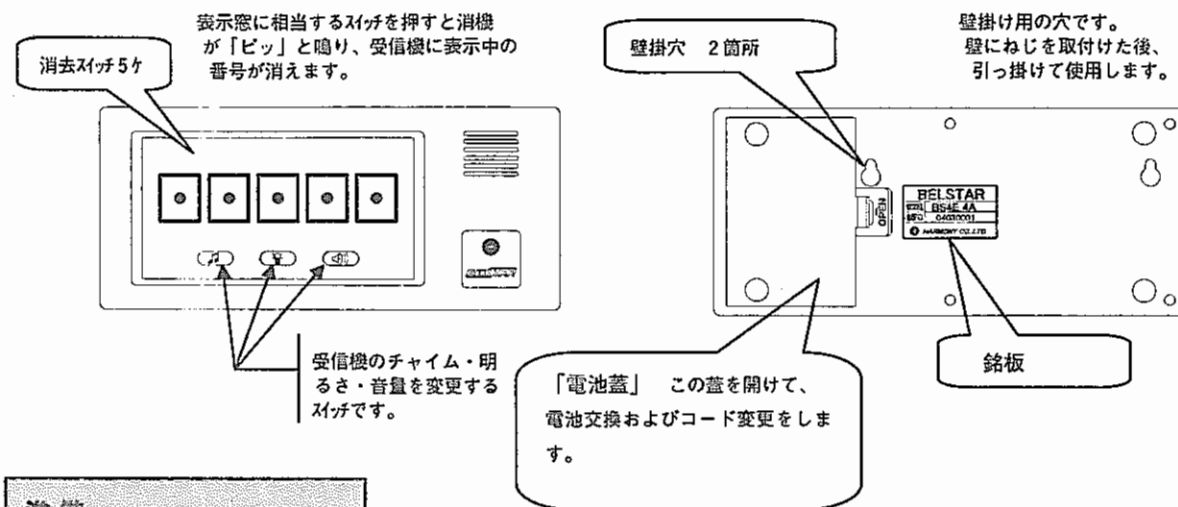


- ① 十ドライバーでねじを外します。
- ② 電池蓋、電池を外します。
- ③ 新しい電池を入れます。（極性に注意してください）
- ④ 蓋をしてねじ止めしてください。
（ねじはあまり強く締めないでください）

注意 ねじは、あまり強く締めないでください。ねじの頭がつぶれることがあります。



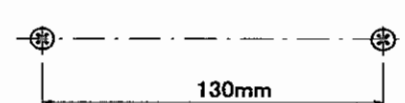
各部の名称とはたらき



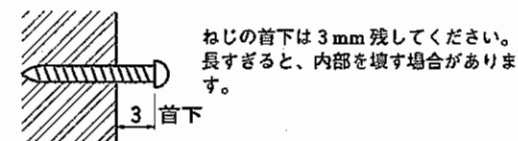
準備

次の「設置場所について」をお読みになってから、設置してください。

壁に掛けて使用する場合は、下図のようにねじをとりつけ、壁掛穴にひっかけて使用してください。



ねじの間隔は130mmとし、水平にねじをうってください。



設置場所について

注意 周囲温度が40℃を超える所や、湿度が高い所、水のかかる所には設置しないでください。
(腐食や故障の原因になります。)

- アルミ箔を使用した断熱材の壁・金属面・他の電気機器から離れた位置に設置してください。（金属類に近いと到達距離が短くなります。）
- 固い床の上などに落としますと、故障することがあります。落下しにくい場所へ設置してください。

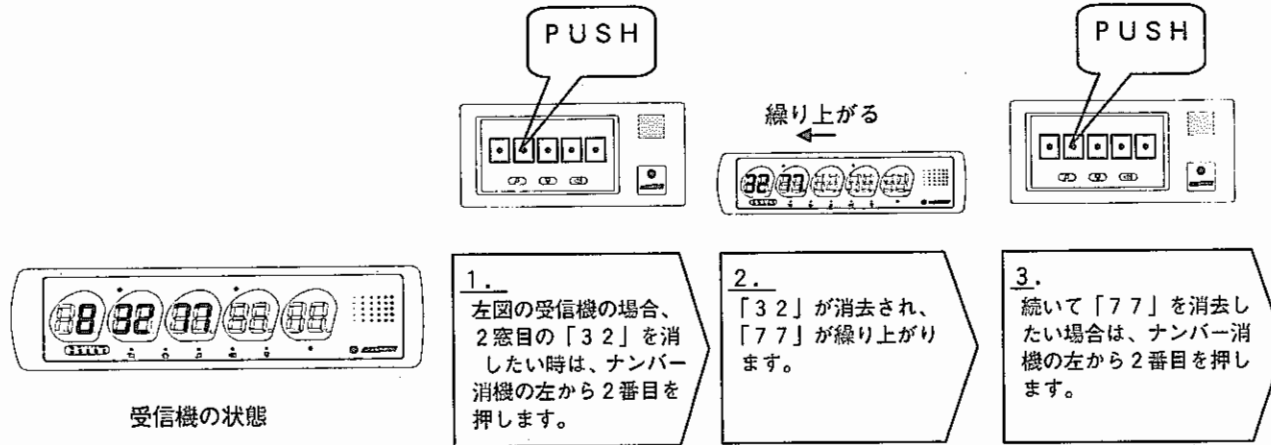
電池交換

- ブザーの音が小さくなったり、動作が不安定になったら電池交換してください。
- 新しい電池（単三形アルカリ乾電池×2本）に交換してください。
- 電池の寿命は約1年です。
- 電波法の規制により、電池装着後2秒間は送信できませんので、必ず2秒以上待ってからスイッチを押してください。

使用方法

● 基本操作方法

ナンバー消機は受信機の表示窓に対応して番号を消去することができます。



◆ヒント◆

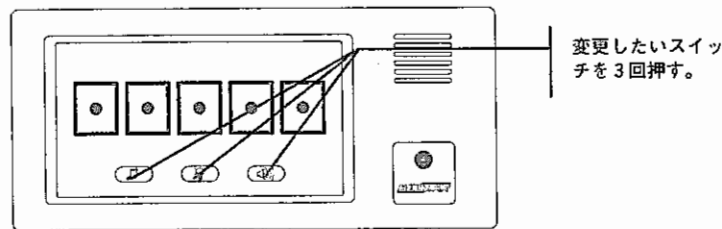
押された順番に消す場合は、一番左のボタンだけを押しします。

- ボタンの操作は間を空けて操作してください。
- 受信機の設定もナンバー消機にて変更可能です。(次項の「受信機の設定変更方法」を参照)
- 受信機の設定中に消去スイッチを押しても受信機設定終了まで操作は無効になります。
- 5秒以上連続でボタン操作すると、送信休止時間が2秒入りますので間隔をあけてから再度操作してください。

受信機の設定変更方法

ナンバー消機で受信機のチャイム・明るさ・音量が変更できます。

- ① 受信表示機を見ながら「チャイム」「明るさ」「音量」のうち変更したいスイッチを、4秒以内に3回押してください。



この時、受信表示機は設定モードになりスイッチを押す度に設定値が変わります。

※この操作をする前に表示していた送信機の番号は、設定モードになることにより表示が一旦消えます。設定が終了し通常モードにもどると、再び表示します。

希望の設定値になったら操作をやめます。

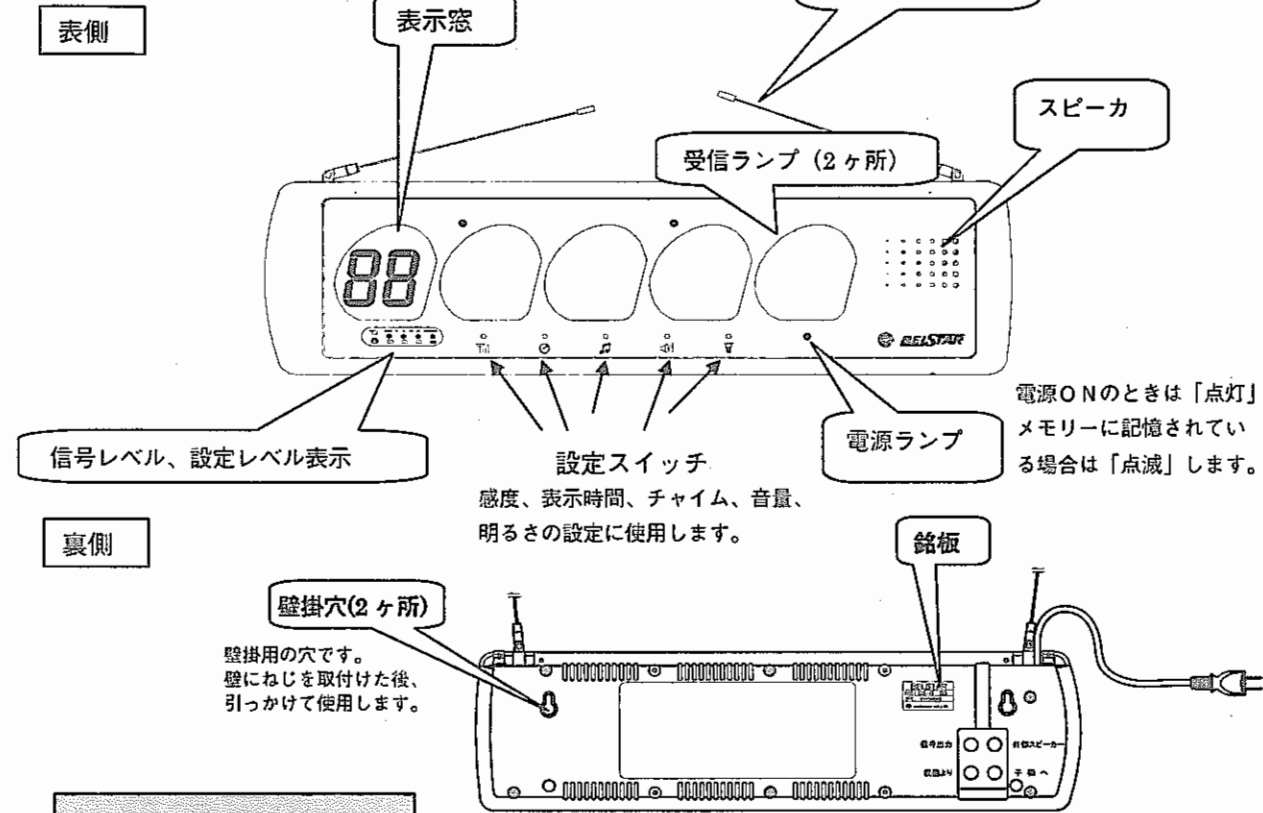
- ③ 3秒放置すると、受信表示機は設定が変更され、通常モードにもどります。

- ◆ヒント◆ 変更したいスイッチごとに操作してください。例えばチャイムを変更中に明るさまたは音量のスイッチを押しても明るさや音量を変更することはできません。スイッチは、2秒間の休止時間が設けられていますので、その間反応しない事があります。少し間をあけて操作してみてください。

受信機

型式 BS4R

各部の名称とはたらき



設置場所について



警告

周囲温度が40℃を超える所や、湿度が高い所、水のかかる所には設置しないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)

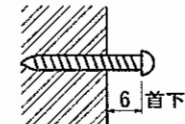
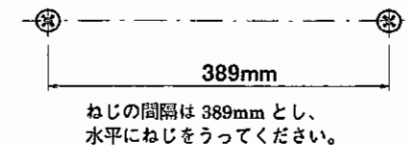
- ・天井・金属面・他の電気機器からなるべく離れた位置に設置してください。
- ・アンテナは前方外側45°に広げてください。届が悪い場合は信号レベル表示を活用し、一番届く位置にしてください。
- ・天井から吊るして設置したい場合は必ず付属の「吊金具」(オプション)と「プラスチックチェーン」(オプション)をご使用ください。ない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

準備

1. 受信機を設置する。

前記「設置場所について」をお読みになってから、設置してください。

壁に掛けて使用する場合は、下図のようにねじを取付け、壁掛穴に引っかけて使用してください。



2. 電源プラグをコンセントに差し込む。

使用方法

- 送信機の押ボタンスイッチが押されると送信機に対応した番号が左窓から順番に表示されます。
- 受信された番号が5ヶを超える場合、メモリに最大10ヶまで記憶されます。
- 2回以上送信機の押ボタンスイッチが押された場合、表示された番号が点滅します。
- 表示された番号を消去する場合、ナンバー消機を使用して、表示窓に対応するスイッチを押してください。
- 受信機の設定もナンバー消機にて変更可能です。(6ページ・受信機の設定変更方法を参照)

設定変更方法

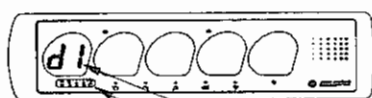
設定スイッチにより、「感度」「表示時間」「チャム(音色)」「明るさ」が変更できます。

- 📶 「感度」・・・変更しないでください。(初期値:Hi)
- 🕒 「表示時間」・・・表示されてから自動的にOFFする時間が設定できます。
- 🎵 「チャム(音色)」・・・受信時の音の種類が選べます。(8チャンネル送信機の受信チャムは、ここでは変更できません。)
- 🔊 「音量」・・・受信時の音量を変更できます。
- 💡 「明るさ」・・・表示部の明るさを変更できます。

○方法

1. 変更したい種類のスイッチを設定モードに切り替わるまで(約3秒)押し続けてください。
2. 1.で押したスイッチと同じスイッチを押すと[1窓目]や[設定レベル表示]が押すたびに更新されるので、希望の設定にあわせてください。
3. スイッチから手を放し、約3秒間放置すると、設定が変更され通常の状態にもどります。

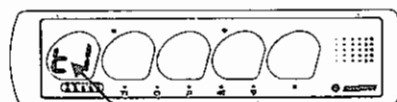
●表示時間設定



設定レベル	設定値表示
0秒タイマー	d1
10秒タイマー	d2
20秒タイマー	d3
30秒タイマー	d4
*1分タイマー	d5
2分タイマー	d6
3分タイマー	d7
消滅	d8

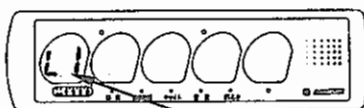
d1からd4は点滅表示

●チャム(音色)設定



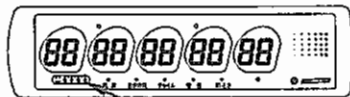
チャム	設定値
★ピンポンA	t1
ピンポンB	t2
ピンポン	t3
ポン	t4
チャムチャムチャム	t5
ピアノA	t6
ピアノB	t7
ピアノC	t8

●音量設定



設定レベル	設定値表示
無音	L1
小	L2
*中	L3
大	L4

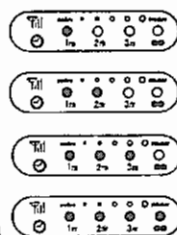
●明るさ設定



設定レベル	設定値表示
暗い	BB
明るさ	BB
*明るい	BB

数字は5秒ともろり表示し、選択した明るさで点滅します。
★印は工場出荷時の設定です。

信号レベル表示について



弱い
↑
↓
強い

- 送信機及びナンバー消機の電波を受けると、その電波の強さに応じてランプが点灯します。(1秒間)
- この信号レベル表示は受信機の設置場所を決定する際に、受信状態を知る上で便利な機能です。

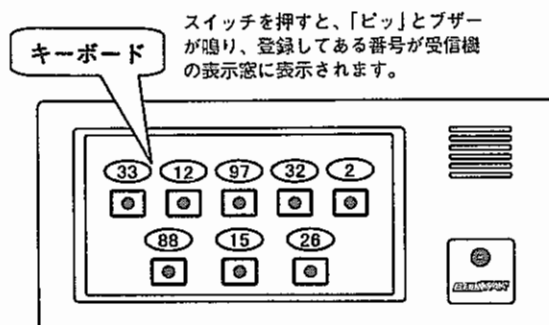
信号レベル表示は単に電波の強さに応じて点灯する為、遠くにある送信機の場合、番号は表示されるが、信号レベル表示が点灯しないこともあります。



8チャンネル送信機

型式 BS48X

各部の名称とはたらき



キーボード

スイッチを押すと、「ピッ」とブザーが鳴り、登録してある番号が受信機の表示窓に表示されます。

8チャンネル送信機の受信チャムは、t3ピボンに設定されています。変更したい場合は販売店にご相談ください。

壁掛穴 (2ヶ所)

壁掛用の穴です。壁にねじを取付けた後、引っ掛けて使用します。

電池蓋

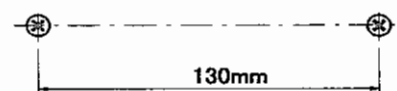
銘板

この蓋を開けて、電池交換します。

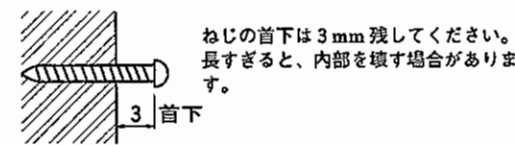
準備

次の「設置場所について」をお読みになってから、設置してください。

壁に掛けて使用する場合は、下図のようにねじをとりつけ、壁掛穴にひっかけて使用してください。

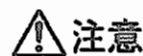


ねじの間隔は130mmとし、水平にねじをうってください。



ねじの首下は3mm残してください。長すぎると、内部を壊す場合があります。

設置場所について



注意

周囲温度が40℃を超える所や、湿度が高い所、水のかかる所には設置しないでください。
(腐食や故障の原因になります。)

- アルミ箔を使用した断熱材の壁・金属面・他の電気機器から離れた位置に設置してください。(金属類に近いと到達距離が短くなります。)
- 固い床の上などに落としますと、故障することがあります。落下しにくい場所へ設置してください。

電池交換

- ブザーの音が小さくなったり、動作が不安定になったら電池交換してください。
- 新しい電池(単三形アルカリ乾電池×2本)に交換してください。
- 電池の寿命は約1年です。
- 電波法の規制により、電池装着後2秒間は送信できませんので、必ず2秒以上待ってからスイッチを押してください。

番号登録方法

キーボードのスイッチの番号を変更することができます。

- ① 電池蓋を開け、電池を1本だけ外します。
- ② 変更を希望するカ所のスイッチを押しながら外した電池を入れ直します。
- ③ 「ピーッ」とブザーが鳴ったら、スイッチから指を離してください。
- ④ 希望の番号の数だけスイッチを押します。
(例) 5番に設定する場合
 - ・ 5回スイッチを押して指を離すと少し間をおいて「ピピッ」とブザーが鳴ります。
 - ・ 同スイッチを3秒以上押して「ピーッ」とブザーが鳴りましたら、登録終了です。
 - ・ スイッチ操作中に「ピピピピピ」となった場合はエラーです、最初からやり直してください。
- (例) 32番に設定する場合
 - ・ 2回スイッチを押して指を離すと少し間をおいて「ピピッ」とブザーが鳴ります。
 - ・ 次に、3回スイッチを押して指を離すと少し間をおいて「ピピッ」とブザーが鳴ります。
 - ・ 同スイッチを3秒以上押して「ピーッ」とブザーが鳴りましたら、登録終了です。
 - ・ スイッチ操作中に「ピピピピピ」となった場合はエラーです、最初からやり直してください。
- ⑩ スイッチを押して、変更された番号が受信機に表示されるか確認してください。
- ⑪ 変更されていないか、異なる番号が表示される場合は、再度①からやり直してください。
- ⑧ 電池蓋をもとにもどしてください。
<番号を変更すると、貼ってある番号表示と異なりますので、番号表示を変更しておいてください。>

ヒント◆ 2桁の番号を登録する場合、下1桁目の数字を先に入力します。
スイッチを押して離す瞬間にブザーが「ピッ」と鳴りますので音の鳴る回数でも確認できます。
スイッチは、2秒間の休止時間が設けてありますので、その間反応しない事があります。
2~3秒の間をあけて操作してみてください。



お手入れのしかた



警告

お手入れの前には電源プラグを抜いてください。(感電のおそれがあります)

お手入れ

- 固く絞った柔らかい布で拭いてください。
- 汚れがひどいときはうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で拭いたあと、固く絞った柔らかい布でよく拭いてください。
(冬場は静電気の影響でほこりがつきやすくなる場合があります。)



警告

製品や電源プラグ部に水や洗剤をかけないでください。
(火災や感電のおそれがあります。)



注意

ベンジン、シンナー、及びクレンザー、ナイロンたわしなどの使用は、
プラスチックを傷めますのでやめてください。
(割れてけがをするおそれがあります。)



オプション

受信機

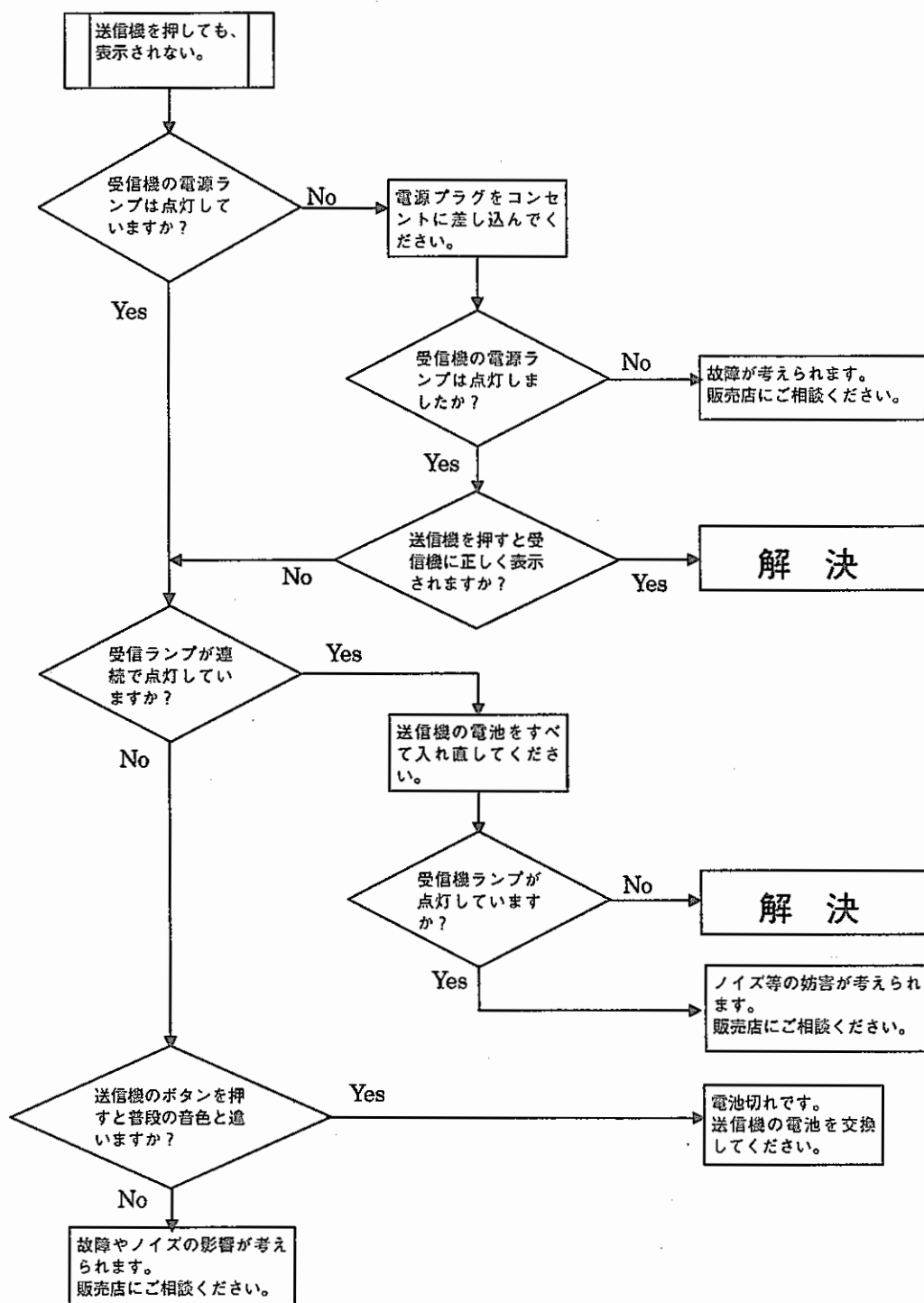
外部アンテナ	ノイズの多い環境下及び電波の届きが悪い場合などで使用します。 使用の際は販売店にご相談ください。
・吊り金具(2ヶ) ・プラスチックチェーン	天井から吊り下げて設置する場合に使用します。 (吊り金具2ヶとプラスチックチェーンを併用して使用します。)

送信機

スタンド	メニュー等の掲示ができます。
ナブキンスタンド	ナブキン又はメニュー等を入れることができます。
・ボールチェーン ・止め金具A ・止め金具B	盗難防止および落下防止用です。 (ボールチェーンと止め金具A/Bと併用して使用します。)



故障かなと思ったら



「注意」 電波法の規制により、送信時間連続5秒以内、休止時間2秒以上と定められています。
 連続して送信スイッチを操作後または電池装着後、2秒間の休止時間に入りますので、その間送信スイッチが反応しませんが、故障ではありません。
 2～3秒間後、再度操作してください。



仕様

送信機

型式 BS4B/BS4T/BS4Q

電源電圧	3 V (単四形アルカリ乾電池×2本)
送信周波数	426.1 MHz
番号	0～99 内部メモリに登録、ユーザーにて変更可能
使用温度	0℃～+50℃
重量	約 100 gf

ナンバー消機

型式 BS48E

8チャンネル送信機

型式 BS48X

電源電圧	3 V (単三形アルカリ乾電池×2本)
送信周波数	426.1 MHz
使用温度	0℃～+50℃
重量	約 300 gf
サイズ (mm)	幅 200×高さ 100×奥行き 30
付属品	壁掛け用取り付けねじ 4×2.5 (2ヶ)

受信機

型式 BS4R

電源電圧	AC 100 V (10VA)
受信周波数	426.1 MHz
受信距離	約 50 m (周囲の電波環境によりことなります)
表示方法	5窓、2桁、着信順表示 (文字高さ 41mm 赤色 LED)
表示保留	全窓点灯時、内部メモリに10個まで記憶
表示消去	ナンバー消機によるランダム消去、タイマー自動消去
チャイム	8種類の音色から任意に設定可能
音量調節	4段階
スピーカー出力	300 mW
使用温度範囲	0℃～+50℃
重量	約 1.4 kgf
サイズ (mm)	幅 513×高さ 140×奥行き 58.5 (突起部を除く)
付属品	・取り扱い説明書 ・壁掛け用取り付けねじ 3.5×1.6 (2ヶ)

◎ 製品の仕様につきましては改善の為予告なく変更することがあります。



アフターサービスと保証について

〈メモ〉

保証書

- 保証書は販売店からお渡しますから必ず「販売店名・取付日」等の記入をお確かめになり保証書をお読みのうえ、いつでも見られる所へ大切に保存してください。
- 保証期間はお取付の日から1年です。

部品の保有期間について

この無線機の補修用性能部品の最低保有期間は製造終了後4年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

＜保証書＞

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

表記期間中に故障が発生した場合は本書をご提示の上、販売店に修理をご依頼ください。

＜無料修理規定＞

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書に従った正常な設置・使用状態で故障した場合には、表記の期間、無料修理いたします。 2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、販売店にご依頼の上、本書をご提示ください。 3. ご転居の場合は販売店にご相談ください。 4. 保証期間内でも次の場合には有料になります。 <ul style="list-style-type: none"> (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 (ロ) お取付後の移設に起因する故障及び損傷 | <ol style="list-style-type: none"> (ハ) 火災、地震、水害、落雷、凍結、その他の天災地変、公害、ガス害、塩害や異常電圧による故障及び損傷 (ニ) 車輛、船舶等への搭載に使用された場合の故障及び損傷 (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合 <ol style="list-style-type: none"> 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.) 6. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。 |
|---|---|

品名	ベルスター	機種	BS4
保証期間	取付け日	年	月
			日
	から1年間		
お客様	お名前		
	おところ		
	TEL		
販売店	店名		
	住所		
	TEL		



総発売元



製造元

〒490-1415



愛知県海部郡十四山村鮫ヶ地三丁目 62 番地

電話 代表 (0567) 52-2391